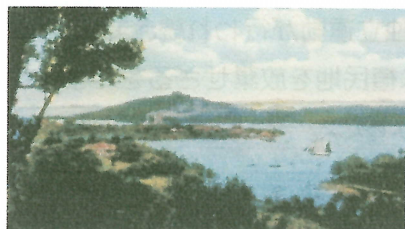
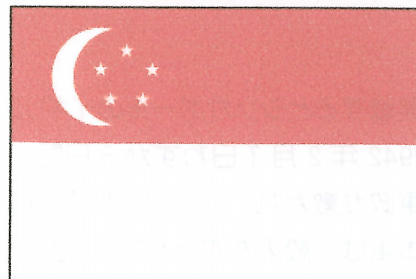


独立への道

根岸鈴



漁村からまちへ

シンガポールは14世紀まで漁村テマセックとして知られ、マレー半島という地理的にも合理的な所にあつたため栄えました。14世紀末にはサンニラ・ウタマによってサンスクリット語でライオンの町を表すシンガプーラと名付けられたと言われています(諸説あり)。

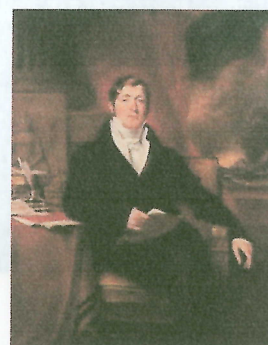
支配下の生活

その後、マジャパヒト王国で内戦が起き逃げたバレンパンのパレメスワラ王子がシンガプーラ王を殺害したことがきっかけとなり、マジャパヒト王国とシャム(タイ王国の旧名)の争いが始まります。パレメスワラ王子は1402年にマラッカ王国を建国、シンガプーラを支配下に置きました。

マラッカ王国は1511年にポルトガルの侵攻によって滅亡しポルトガル領マラッカに。シンガプーラにもマラッカ人が逃げてきましたが1513年にシンガプーラもポルトガルの侵略を受け壊滅状態になってしまいます。マラッカ王国の生き残りはジョホール王国を建国し、そこから300年以上の間シンガプーラの名が歴史舞台に出てくることはなくなり、漁村となったのでした。ところが1614年にオランダとジョホール王国が協定を結び、ポルトガル領マラッカを攻撃、オランダ領マラッカが成立しました。これによってマラッカ海峡の貿易はオランダが独占し派遣はオランダへと移ったのです。

建国の父

それからおよそ200年、1819年1月イギリス東インド会社で書記官をしていたイギリス人のトーマス・ラッフルズが上陸しました。ラッフルズはシンガプーラの地理的条件に着目しました。そして1819年2月6日商館建設の許可をもらい受けてから英語で発音しやすいように名称をシンガポールに改めます。1824年にイギリスの植民地としてジョホール王国から譲渡されオランダもその支配を認めました。無関税の自由港政策をし、人口は5年の間に1万人を突破、発展していきました。既に所持していた港町のペナンと1824年獲得したマラッカとともに1826年イギリス海峡植民地に組み入れられ1832年に首都と定められました。植民地となってからは他のイギリス植民地との貿易などでさらに発展を遂げます。この時期にインドネシアなどから移民が多く渡来したことでいまのような多民族国家になったそうです。1869年スエズ運河が開通するなど地理的好条件が実を結びシンガポールは貿易中継地点として栄えました。



またイギリスは東南アジアにおける植民地拠点としてシンガポールに15万2を超える大規模な陸海軍部隊を駐留させ要塞化していました。1941年12月8日に太平洋戦争が

開戦するとシンガポールのイギリス極東軍は日本陸軍による攻撃を受けました。この攻撃が開始されたのは1942年2月7日わずか8日間で終了。無条件降伏した2月15日に終わりました。その後は日本陸軍により軍政が敷かれ「昭南島」と改名されました。当時は日中戦争の最中でもあったためゲリラや反乱をおそれた日本軍は一般人を次々と殺害しました。その数は8600人とも言われています。

1945年8月に日本は敗戦、第二次世界大戦は終戦し日本軍は撤退しますが入れ替わりにイギリスが再び植民地支配を行います。独立の道は消えてしまいましたが地元住民の反感から独立運動が行われ続きます。近隣諸国からの反感もあり独立運動を押さえる力が残っていなかったイギリスは植民地を放棄せざるをえない状況に立たされます。そこから1958年外交、国防を除いた自治権が与えられました。

念願の独立

その結果1957年にマラヤ連邦が独立しその後1959年6月にシンガポールはイギリスの自治領となり、1963年マラヤ連邦、ボルネオ島に位置するサバ・サラワク両州とともにマレーシア連邦を結成します。しかしマレー人が華人と同等の立場になろうとしたことからシンガポール人種暴動が勃発してしまいます。

さらに1963年の選挙でマレー国民組織とシンガポール人民行動党の間で選挙戦が展開されました。関係悪化のため首相は両者の和解は不可能と判断、両首脳の合意の上で1965年8月9日にマレーシア連邦から追放される形でシンガポールはとうとう都市国家として独立を果たしたのです。テレビ演説の際、シンガポール人民行動党首脳のリー・クアンユーは涙を流したと言われています。こうして長年にわたる独立の願望は果たされたのでした。



今回の事業では偶然独立記念日というイベントが重なり、様々な場所で特別展を見ることができました。独立記念日当日に行った国立博物館では独立に関連した多くの展示物を見ることができました。その中でも興味を引いたのが日本軍が侵攻し、昭南島として支配していたことです。悲しかったのは日本の敗戦で日本軍が撤退しシンガポールの人々は喜び、その時日本人たちは悲しみに暮れていたということです。独立から200年が経とうとしているシンガポールですが、今でも戦争の名残が残っているのを見て、このような出来事はその後を大きく左右させるとわかりました。日本もこのように外国からの支配を受けていた時期がありましたが、日本とは違ってシンガポールはどこかの国と対立していたわけではなく、戦争に巻き込まれたような形だったので、なおさら2度とこのような出来事は起こって欲しくないと思います。そして今の私たちの世代がそういう世の中にしていくと思いました。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B7%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2>

https://www.visitsingapore.com/ja_jp/travel-guide-tips/about-singapore/